

# 組編成と生年月日入力表 取扱説明書

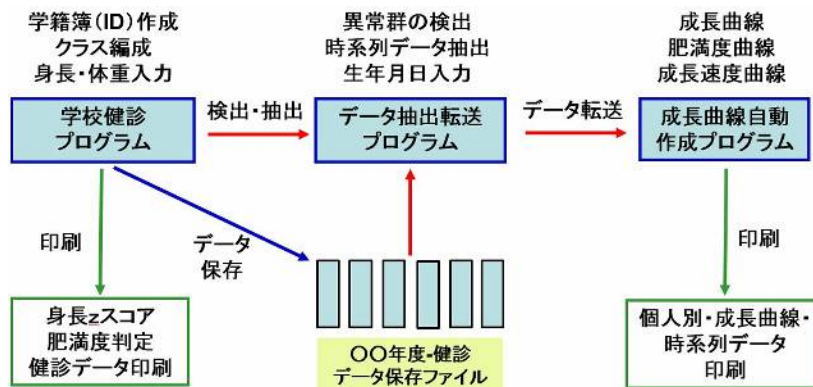
## エクセルの準備

ソフトを起動する前に、エクセルの「マクロの設定」を無効から有効に変更します。メニューバーの「開発」-「マクロのセキュリティ」を選択し、「すべてのマクロを有効にする」にチェックを入れてください。

## I. 目的

春と秋の学校健診では、身長・体重の異常、すなわち高・低身長、肥満（やせ）の有無、成長曲線・肥満度曲線の描出が要求されます。そこで、3つのプログラムから成る学校健診用ソフトを開発しました。

学校健診用ソフトの概略を、以下の図に示します。



プログラムは、「学校健診プログラム」、「データ抽出転送プログラム」、「成長曲線自動作成プログラム」から成ります。

そのうち「学校健診プログラム」は、学籍簿（ID）作成、クラス編成、身長・体重の入力を行います。入力ができますと、身長・体重を入力するだけで、「身長の度合い（Zスコア）」と「肥満度（村田式）」を計算します。またその結果を、春と秋の検診時にクラス別に印刷し、学校医に「身長Zスコア・肥満度」が提示できます。

「学校健診プログラム」は、ソフトのデータベースに相当します。データベースの中での操作は、操作中にデータを壊す可能性がありました。そこで、転入・転出・氏名変更の操作だけを残し、他の入力は外部の補助プログラムで行うことにしました。

その一つが「組編成と生年月日入力表」であり、クラス編成と学籍簿（ID）作成を行います。もう一つの補助プログラムが「健診データ入力表」です。身長・体重の入力時の誤入力を防ぐために、今後いろいろな機能を追加する予定です。

## II. 「組編成と生年月日入力表」の操作

### 起動方法

- 1) エクセルメニューの「ファイル」をクリックします。
- 2) 「健診ソフト〇〇」のフォルダにある「組編成と生年月日入力表」を選び、起動します。

いずれの場合も、次に以下の初画面が表示されます。小学校、中学校、高校・高専、兼用です。  
最初の行に、「最終・同期年月日」の表示がありますが、以下の「同期（処理1）」を行うと更新されます。

	画面移動ボタン						処理説明
一 学年の生徒数設定	生徒数拡張		設定生徒数: 100				枠外参照
クラス(組)編成	組編成1	組編成2	組編成3	組編成4	組編成5	組編成6	枠外参照
生年月日の入力	小学1年 中学1年	小学2年 中学2年	小学3年 中学3年	小学4年 高校1年 高専1年	小学5年 高校2年 高専2年	小学6年 高校3年 高専3年	枠外参照

注) ボタン色は、緑・赤・オレンジの3種類があります。 ■ ■ ■  
 緑は画面移動ボタン、赤は自動マクロ実行ボタン、オレンジ色はデータ転送ボタンです。  
 赤・オレンジ色のボタンをクリックすると、確認画面が出ますので、変更しない場合は閉じて下さい。

注) ボタンには、緑・青・赤の3種類があります。

表にあるように、**緑は画面移動ボタン**、**赤はデータを書き換えるマクロ実行赤ボタン**、**オレンジ色はデータ転送ボタン**です。赤のボタンをクリックすると、入力内容の変更について確認画面が出ます。変更しない場合は、閉じれば変更はされません。

### 処理1) 「学校健診プログラムと同期する」ボタンをクリック

1) ボタンをクリックすると、次のような画面が出ます。

同期の設定

組編成・生年月日入力表 ⇄ 健診プログラム・データ抽出転送プログラム

同期方法をチェックボタンで選択してください。

転送のための同期  
(入力したデータを2つのプログラムに転送するためです。)

入力のための同期  
(入力表を準備するためです。)

次へ 同期するプログラムの指定へ

閉じる 同期するプログラムの指定をせずに終了

「同期方法をチェックボタンで選択してください」で、「転送のための同期」、または「入力のための同期」を選びます。一時的な入力や、複数人での入力の場合など、転送せず入力だけが目的の場合は、「閉じる」を選択して、初画面に戻ります。

2) 同期する場合

a. 「転送のための同期」は、入力したデータを2つのプログラムに転送するためです。

このファイル「組編成と生年月日入力表」に、新しく入力されたデータがある、状態です。

「次へ」ボタンをクリックして、入力されたデータの転送先の、ファイル「学校健診プログラム」を指定

します。転送先の「学校健診プログラム」からのデータ取込はありません。

b. 入力のための同期は、入力表を準備するため、転送先のファイルと一致させます。

このファイル「組編成と生年月日入力表」に、「学校健診プログラム」からデータ取込が行われます。

「学校健診プログラム」が白紙の場合は、データなしが取込、すなわち、データがすべて消去されます。

また、「学校健診プログラム」にデータがあれば、すべて取込が行われ、内容を一致させます。

同期する学校健診プログラムには、全くの新規でない場合は、小学校用では小学2年から小学6年までの学籍簿があります。学籍番号・氏名・ふりがな・性別・生年月日が、「組編成と生年月日入力表」に書き込まれます。

注) 初画面の「生徒数拡張」赤色ボタン

学年の生徒数を設定します。(全学年の中で、最高人数の学年の生徒数に合わせます。)

初期設定は100人です。予想される転入生・転出生を加味して、余裕を持って設定してください。

「学校健診プログラムと同期する」ボタンをクリックすると、不足する場合は生徒数を拡張するように指示が出ます。

「生徒数拡張」赤ボタンをクリックすると、以下の画面が出ますので、追加人数を入力します。

## 処理2) クラス（組）編成

1) 「組編成1」シートに入力

組編成1は新入生です。

組・氏名・ふりがな・性別を入力し、「組番号順並べ替え」ボタンをクリックします。

**使い方**

- 1) 白枠のセルに、組・組内番号・氏名・ふりがな・性別(1・2)を入力します。
- 2) 「組番号順並べ替え」ボタンをクリックします。(組内番号を入力しなくても、組を入れれば、組内番号は自動入力されます)
- 2) 「学籍簿作成」ボタンをクリックし、右の学籍簿を作成します。(すでに学籍番号がある場合は、自動終了します)

入学年 西暦: 2018

学年1: 小学1年

組番号順並べ替え

学籍簿作成

学籍簿

1	59名						
学年	組	組内番号	氏名	ふりがな	性別1・2	性別男女	
1	1	1	秋元 雅	あきもとみやび	2	女	
2	1	2	石塚 伸江	いしづかのぶえ	2	女	
3	1	3	岩崎 明日香	いわさきあすか	2	女	

次に、「学籍簿作成」ボタンをクリックします。すると右の欄に、自動で学籍簿が作成されます。

**使い方**

- 1) 白枠のセルに、組・組内番号・氏名・ふりがな・性別(1・2)を入力します。
- 2) 「組番号順並べ替え」ボタンをクリックします。  
(組内番号を入力しなくても、組を入れれば、組内番号は自動入力されます)
- 2) 「学籍簿作成」ボタンをクリックし、右の学籍簿を作成します。  
(すでに学籍番号がある場合は、自動終了します)

入学年 西暦: 2018  
学年: 小学1年

組番号順並べ替え | 健診プログラムの学年シートに転送

学籍簿作成 | 学籍簿 | 学年1 生年月日入力

学籍番号	氏名	ふりがな	性別 1・2	性別 男女
180001	秋元 雅	あきもとみやび	2	女
180002	石塚 伸江	いしづかのぶえ	2	女
180003	稲田 美海	いなだよしみ	2	女

## 2) 「組編成 2～6」シートに入力

新規の場合は、「組編成 1」と同様に入力します。

継続の場合は、「組編成 2～6」と「学年 2～6」シートには、学籍簿のデータが転送されています。

書き込まれた氏名に対して、決定された組（クラス）の番号を入力します。

「組番号順並べ替え」ボタンをクリックすると、組内番号が自動で割り振られます。

注 1) 組編成は、組編成 1、組編成 2、組編成 3、組編成 4、組編成 5、組編成 6 と、6 年分が用意されています。小学校なら組編成 1～6、中学校なら組編成 1～3、高校・高専なら組編成 4～6、を用います。初画面のボタンをクリックすれば、それぞれのシートに移動します。

注 2) 学籍番号 (ID) は非常に重要です。年度が変わっても ID は変えられません。

ID を入力するだけで、6 年間のデータが一瞬で取り出せます。転出しても ID は残ります。途中で姓が変わっても ID は同じです。転入生は、学年の最後尾の番号が、順に振り当てられます。

学籍番号 (ID) は、先頭 2 桁が入学年度 (西暦年) の下 2 桁になります。

例) 2011 年入学の学籍簿は 11000 台になります。11001、11002、……

## 処理 3) 生年月日入力

初画面

初画面 組編成と生年月日入力表 最終・同期年月日 2018/3/18

起動時に、学校健診プログラムとの同期の確認があります。  
各学年・組に、転入・転出・氏名変更などがなければ、同期の必要はありません。  
はっきりしなければ、必ず「学校健診プログラムと同期する」ボタンをクリックして、この入力表を整えてください。  
「学校健診プログラムと同期」とは、各学年ごとに、学籍番号順の氏名・性別の取込を行うことです。

	画面移動ボタン						処理説明
一 学年の生徒数設定	生徒数加算	設定生徒数: 100					枠外参照
クラス(組)編成	組編成1	組編成2	組編成3	組編成4	組編成5	組編成6	枠外参照
生年月日の入力	小学1年 中学1年	小学2年 中学2年	小学3年 中学3年	小学4年 高校1年 高専1年	小学5年 高校2年 高専2年	小学6年 高校3年 高専3年	枠外参照

注) ボタンの色は、緑・赤・オレンジの3種類があります。 緑は画面移動ボタン、赤は自動マクロ実行ボタン、オレンジはデータ転送ボタンです。  
赤・オレンジ色のボタンをクリックすると、確認画面が出ますので、変更しない場合は閉じて下さい。

生年月日の入力：いずれかのボタンをクリックして、各学年の入力表に画面移動します。

例) 「小学5年・高校2年・高専2年」ボタンをクリックすると、

**使い方**

- この「生年月日入力表」が最新かどうか、初画面の「最終同期年月日」で確認します。はつきりなければ、必ず「学校健診プログラム」と同期ボタンをクリックします。
- 白枠の中に、修正も含めて、新しく判明した生年月日を入力します。
- 「修正・追加」ボタンをクリックします。
- 「生年月日データの転送」ボタンをクリックして、生年月日データを転送します。転送先は、「学校健診プログラム」と「成長曲線自動作成プログラム」です。

学年: 5  
入学年: 西暦: 2014

検索・カーソル移動  
学籍番号を入力してください  
学籍番号:

年	学籍番号	氏名	ふりがな	性別 1,2	性別 男女	生年月日	生年月日			生年月日			生年月日				
							学籍番号	氏名	性別	生年(和暦)	月	日		生年(和暦)	月	日	
1	5	130001	青木 文吾	おき ぶん	1	男	2006/9/5	130001	青木 文吾	男	18	9	5				
2	5	130002	青木 克	おき ます	1	男	2006/12/11	130002	青木 克	男	18	12	11				
3	5	130003	飯島 孝彦	いじま たかひ	1	男	2006/8/11	130003	飯島 孝彦	男	18	8	11				

継続の場合は、図のようにすでに生年月日も含め、書込が終了しています。

新規の場合、または継続の場合の「小学1年・高校1年・高専1年」は、生年月日が未入力です。

白枠に生年月日を入力して、「修正・追加」ボタンをクリックします。

最後に、「生年月日データの転送」ボタンをクリックして、データを転送します。

(転送先は、「学校健診プログラム」と「成長曲線自動作成プログラム」です)

平成 30 年 4 月 1 日

(文責：高橋泰生)